

各 位

会 社 名 株式会社ベリテ 代 表 者 代表取締役社長CEO ジャベリアルパンコード番号 (9904 東証第二部) 問合せ先 執行役員CFO兼管理本部長 米畑 博文 (TEL:045-415-8821)

業績予想の修正及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月13日に公表しました平成29年3月期の業績予想を修正、 また繰延税金資産を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 修正の内容

平成29年3月期通期業績予想数値の修正(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり
					当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,400	230	150	50	1.84
今回修正予想(B)	8,530	290	270	260	9.56
増減額(B-A)	130	60	120	210	
増減率(%)	1.5	26.1	80.0	420.0	
(ご参考) 前期実績	8,389	194	132	24	0.91
(平成 28 年 3 月期)					

(2) 修正の理由

平成29年3月期第4四半期における売上高は、店頭販売が好調に推移したことに加えて一部閉店店舗において実施した閉店セールが順調に推移したために当初想定を上回り、通期では前回予想を130百万円上回る見通しです。営業利益は値引率抑制による売上総利益率の改善および販売費用の支出抑制が直接影響し、前回予想を60百万円上回り290百万円となる見通しです。経常利益に関しては営業外費用の改善が寄与し前回予想を120百万円上回り270百万円となる見通しです。それに加えてまた当期純利益については下記2. に記載の通り、繰延税金資産の追加計上に伴う法人税等調整額(△は益)△130百万円の計上の結果、業績予想を上回る見通しです。

2. 繰延税金資産の計上について

当社は当会計年度より適用している「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)により、今後の業績見通し等を勘案し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上いたします。これにより、平成29年3月期の法人税等調整額(△は益)を、△130百万円計上する見込みであります。

(注)本資料に記載しております業績予想等につきましては、現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は、今後様々な要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。